

12.17 緊急集会&スタンディング



戦争が 近づいている

敵基地攻撃・軍事費倍増・武器輸出・
南西諸島軍事化・築城基地米軍基地化・
佐賀空港オスプレイ配備、..

それで、国民の命は守れない！

写真：傷の手当を待つ少女
(地上戦がたたかわれた沖縄 1945 年 6 月 21 日撮影)

安保3文書とは

10年程度を念頭に置いた外交・防衛政策の
基本指針「国家安全保障戦略」と、
自衛隊の役割や防衛力整備の方向性を示す
「防衛計画の大綱」と、
具体的な装備品の調達方針などが
記された「中期防衛力整備計画」
のこと。
12月下旬に閣議決定
(改定)と報道
されている。

2022 年 12 月 17 日(土)

(裏面地図参照)

■緊急集会 15 時～

福岡市中央区天神ツインビル北側

■スタンディング 16 時～17 時

天神地区 2 か所

- 発熱や体調のすぐれない方は、参加をご遠慮ください。
- 参加の際は、マスクの着用をおねがいします。
- 荒天の場合は、行動を中止することもあります。

プラカードや横断幕などの宣伝グッズをご用意ください。

主 催 福岡県総がかり実行委員会

連絡先 青柳 行信(ひろば・テント 080-6420-6211)

声を挙げ 行動しよう！ 敵基地攻撃・軍事費倍増・武器輸出反対！

- 1 緊急集会：ツインビル前
(福岡信用金庫前)
- 2 スタンディング(ソラリアステージ前)
- 3 スタンディング(パルコ北側)

スタンディングは、**2か所**で行います。
ご都合のいい場所で、自由にご参加下さい。



戦争を起こさせないこと それが政府の第一の仕事

3 文書改定は憲法9条を葬り去り、自民党歴代政権が維持してきた「専守防衛」方針さえも捨て去るものです。自公政権は安全保障環境の厳しさを言い立て、抑止力強化＝軍備強化へのめりこんでいます。脅威や危機を煽り立てて軍拡や軍事的圧力を強化するのではなく、緊張と対立を対話と外交によって緩和させ、それが紛争や戦争へと至らないようにさせることが何よりも重要です。税金は戦争準備や戦争のために使うのではなく、平和と安定を構築し、教育・医療・福祉などの向上のためにこそ使うべきです。戦争を起こさせないこと、国民が戦争の惨禍に巻き込まれることのないようにすること、それが政府の果たすべき最も重要な役割です。

3 文書改定で何が変わるか

●敵基地攻撃が可能となる ⇒先制攻撃へ

- ・敵の攻撃「着手」を認定すれば、先に攻撃する。
- ・同盟国アメリカが攻撃された場合も、敵基地攻撃をすることがありうる。【下:発射されるトマホーク】
- ・米国製巡行ミサイル「トマホーク」の500発購入を調整中。



●軍事費が倍増される⇒大軍拡へ

- ・岸田首相が防衛費「GDP比2%」を指示。2%は約11兆円で、米中に次ぐ世界第3位へ。
- ・23～27年度の5年間の防衛費は、最大43兆円。
- ・国民へのさらなる税負担。

●軍事研究・武器輸出の加速⇒死の商人国家へ

- ・軍需産業の育成 ミサイル等の兵器開発
- ・国・軍需産業・大学による共同研究開体制づくり
- ・武器輸出のルールを制約を取り除き、殺傷能力のある装備を含めた武器輸出も検討。

原発回帰を許さない！

政府は、12月開催予定のGX（グリーントランスフォーメーション）実行会議で、原子力政策の大転換を行おうとしています。

- ・原発の運転期間は安全審査などによる停止期間を含めず、60年超を可能にする。



- ・廃止が決定した炉のあとに、新たな原発を建て替える取り組みを具体化させる。
- ・プルサーマル発電を推進する自治体向けに新たな交付金制度をつくる。

福島事故は収束しておらず、核のゴミは増え続けている！ 原発推進政策への大転換を弾劾する！

YES! 戦争しない日本

YES! 原発のない日本